

高等学校教育・大学教育を通じた一貫した教育理念・内容・方法の確立

高等学校教育

高等学校学習指導要領 等

大学入学者選抜

↑ ポリシーに沿った選抜の実施

アドミッションポリシー

大学教育

カリキュラムポリシー

ディプロマポリシー

社会への送り出し

高大接続改革の全体イメージ(素案)

高等学校教育

高等学校学習指導要領改訂

【H26.11～中教審教育課程企画特別部会で審議中】

これからの時代を、自立した人間として多様な他者と協働しながら創造的に生きるための資質・能力の育成。

- ・ 教育目標・内容と学習・指導方法、学習評価の在り方を一体として捉えた、新しい時代にふさわしい学習指導要領等の基本的な考え方(いわゆる「アクティブ・ラーニング」の充実等)
- ・ 育成すべき資質能力を踏まえた、教科・科目等の見直し

高校基礎学力テスト(仮称)の導入

【詳細は高大接続システム改革会議新テストワーキング・グループで検討】

- ・ 高校生が身に付けるべき基礎学力の確実な育成、生徒の学習意欲の喚起、学習の改善

指導要録の改善

【詳細はH27秋頃から高大接続システム改革会議評価ワーキング・グループで検討予定】

- ・ 生徒の多様な学修成果や活動が反映されるような改善

教員の指導力の向上

【H26.7中教審諮問～中教審教員養成部会で審議中】

- ・ アクティブ・ラーニングなどを重視した新学習指導要領に対応するための教員の指導力の向上

大学入学者選抜

ポリシーに沿った選抜

各大学において、アドミッション・ポリシーに基づき、例えば、下記の方法から

- ・ 活用する評価方法・比重
- ・ 要求するレベル

を決定・公表。

ア 大学入学希望者学力評価テスト(仮称)

イ 記述・論述式問題(自分の考えに基づき論を立てて記述する形式の学力評価等)

ウ 高校時代の学習・活動

- ・ 調査書(高等学校基礎学力テスト(仮称)の結果を含む。)
- ・ 活動報告書(ボランティア・部活動等)
- ・ 各種大会や顕彰等の記録
- ・ 資格・検定試験
- ・ 推薦書等

エ エッセイ、大学入学希望理由書、学修計画書

オ 面接、集団討論、プレゼンテーション

右の三要素を左のような方法で評価

アドミッション・ポリシー

以下の三要素について各大学で具体的にどのような能力をどのレベルで求めるのかを明確化。

①知識・技能

②思考力・判断力・表現力等

※知識・技能を活用して、自らの課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力

③主体性・多様性・協働性

※主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

大学教育

育成すべき人材像に基づく三つのポリシーの一体的な策定を法令上位置付け

カリキュラム・ポリシー

各大学において、それぞれのディプロマ・ポリシーを踏まえ、どのようなカリキュラムを編成し、教育を行うかの方針を明確化。

○カリキュラムの体系化

- ・ 多様な背景を持つ学生を大学教育に円滑に移行させるための「初年次教育」の充実
- ・ 明確な方針に基づく教養教育と専門教育の充実
- ・ 学生の履修・学修支援の充実など

○卒業後を見据えた社会との連携強化

ディプロマ・ポリシー

各大学において、どのような能力を身に付ければ学位を授与するのかという方針を明確化。

○卒業に必要な要件の明確化と厳格な卒業認定

大学入学希望者学力評価テスト(仮称)の導入

- ◆ 調査書の改善
- ◆ 個別選抜の改革の支援

(面接等の手法や評価方法の開発、アドミッション・オフィスの整備・強化)

- ◆ 三つのポリシーのガイドラインを策定
- ◆ アセスメント・ポリシーに基づく評価の充実(ルーブリック、アセスメントテスト、GPA、学修ポートフォリオ等)
- ◆ 教職員の資質・能力の向上(FD・SDの充実、教員の教育業績評価の充実)
- ◆ 高度専門職(アドミッション・オフィサー、カリキュラム・コーディネータ、IRer等)の育成・制度化
- ◆ 大学における教育条件整備(TAの充実、ラーニング・コモンズの整備、学生/教員比率の改善)
- ◆ 認証評価の在り方を改善し、適切に評価